

令和7年度 第1回 堺市 SDGs 未来都市推進本部会議 議事要旨

日時 令和7年8月14日（木）15時30分～16時00分

場所 堺市役所本館4階 秘書課会議室

議題 ・堺市 SDGs 未来都市計画（2021～2025）に関する取組実績について
・次期堺市 SDGs 未来都市計画の策定の方向性について

<市長>

現行の堺市 SDGs 未来都市計画は、SDGs のゴールの 169 すべてのターゲットに関して、どのような取組が資するものかゼロベースで見直し策定を行った。また、計画期間や KPI など堺市基本計画 2025 と整合性を図り、さかい SDGs 推進プラットフォーム会員など多くの団体と連携しながら SDGs の推進に力を入れている。

現在、市政運営の大方針である次期堺市基本計画を策定するための議論を進めているが、SDGs 未来都市計画に関しては、SDGs のゴールである 2030 年を強く意識し推進する必要がある。

本日の会議では、現行の SDGs 未来都市計画の取組実績の報告と次期 SDGs 未来都市計画策定の方向性を議論する。今後、各局・区の SDGs 達成に向けた取組と直結する計画であるため、十分な検討をお願いする。

<市長公室長>

堺市 SDGs 未来都市計画(2021～2025)は、市政運営の大方針である堺市基本計画 2025 と、計画期間や KPI 等の整合性を図った改定を実施するなど、両計画が連動した進捗管理を進め、各局・区でも、両計画の KPI 達成を強く意識し業務に取り組んできたと考える。本日の会議では、堺市 SDGs 未来都市計画のこれまでの取組実績について報告し、その後、次期堺市 SDGs 未来都市計画策定の方向性について意見をいただきたいと考えているので、よろしく願います。

それでは、議題「堺市 SDDs 未来都市計画（2021～2025）に関する取組実績について」、事務局より説明を行う。

政策企画部より資料説明

<市長公室長>

本件について、ご意見、ご質問等ないので、続いての議題「次期堺市 SDGs 未来都市計画の策定の方向性について」、事務局より説明を行う。

政策企画部より資料説明

<市長公室長>

本件について、ご意見、ご質問等あれば、よろしくお願いします。

<佐小副市長>

次期堺市 SDGs 未来都市計画について、内閣府が定める SDGs 未来都市計画策定要領により策定を進めることは、基本的な方向性としては良いと考える。ただし、今後 2030 年までの KPI の目標達成に向けて取り組む中では、SDGs の次の目標や 2030 年以降の SDGs 未来都市の制度等の進展について注意が必要。おそらく今後 5 年間の中で、国際社会や内閣府を中心とした国の動きもあることが予想され、民間企業の動きもあると考える。それらの情報を見逃さず、以前と違ってさかい SDGs 推進プラットフォームでの民間企業との連携も進んでいるので、そのようなネットワークも活かしながら、SDGs に関する最新の情報を早めに察知し、取り組んでいただきたい。

<市長>

次期堺市 SDGs 未来都市計画の KPI は、次期堺市基本計画の考え方と連動して検討する必要があるが、基本計画と共通ではない KPI も多くある。現計画の KPI の踏襲を前提とせず、これまでの環境変化を踏まえて、SDGs がめざす内容に資する KPI を採用したいと考えている。特に現状が目標達成に近い数値であるなど、伸びしろがない KPI については、より高みをめざし、努力等も見込めるものに設定してもらいたい。

さかい SDGs 推進プラットフォームに関して、2,000 団体を超える会員の皆様に参画いただいていることは、成果として表れていると考える。一方で、資料 1 の 20 ページで「行動につながった」と回答された会員は 34.7%となり、全体の 3 分の 1 ということを考えると、より多くの会員に実際に行動してもらうことが重要であり、そのような会員をどう増やすかが次の課題と考える。

今後掲げる次期 SDGs 未来都市計画の KPI についても、市の事業だけで達成できるものではなく、多くの皆様にご協力いただきながら、社会として実現することが SDGs の理念からも重要と考える。さかい SDGs 推進プラットフォームの次のステップとして、より多くの会員に参画いただき実践につなげてもらいたい。

<市長公室長>

今後、次期 SDGs 未来都市計画の改定素案の作成に向けて、KPI に関する内容や各ゴールに紐づく施策について、各局との協議を進めるので、ご協力をよろしくお願いします。